



羽咋市復興計画 概要版

— 未来につながる復興 —

令和6年8月

石川県羽咋市

計画の期間

震災からの1日も早い復旧・復興を目指すとともに、上位計画である総合計画及びデジタル総合戦略との位置づけから、本復興計画の対象期間は、総合計画に定める令和12年度までの7年間とし、緊急度等に応じて復興目標時期を概ね3つ（短期・中期・長期）に分け、各段階ごとに迅速かつ着実な取り組みを進めます。

■短期(復旧段階)：令和7年度末まで

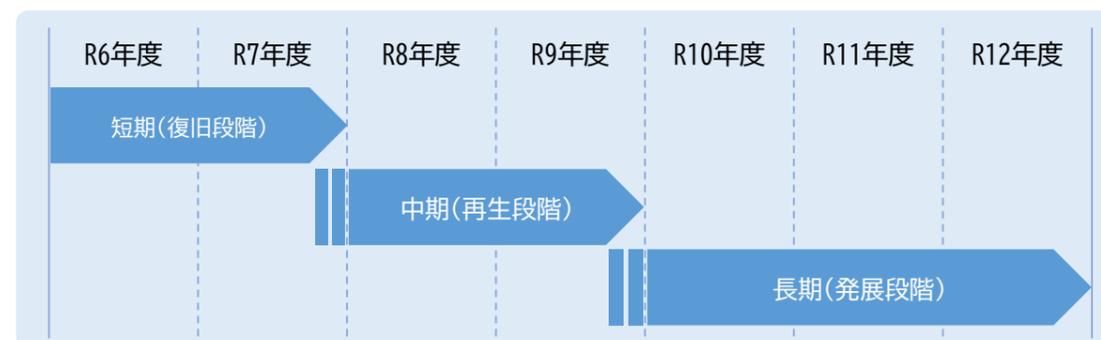
生活や産業の再開に必要な住宅や生活基盤、インフラなどの復旧に加え、今後の本市の再生や発展に向けた準備を進める期間です。また、2年の期限付きである応急仮設住宅等に入居された被害者の次の住まいの受け皿を令和8年度までに準備できるよう、住民の意向を確認しながら、迅速に取り組みます。

■中期(再生段階)：令和9年度末まで

復旧されたインフラと都市基盤を基に、本格的な復興を目指す期間です。また、住民・地域・行政による協働の推進、安全・安心なまちづくり等に取り組みます。

■長期(発展段階)：令和12年度末まで

本市が発展し、新たな魅力と活力ある市を作り上げる期間です。



実施計画及び個別計画

■復興計画に掲げる各施策や取り組みを確実に実現するため、計画期間中に取り組む主な事業等をまとめた「実施計画」を策定します。

■液状化被害の大きな地域等を対象として、地域に寄り添いながら、復興の将来展望に向けて住民と意識を共有化するため、優先すべき取り組みやスケジュールを明確にした「個別計画」を策定します。

羽咋市復興計画について
もっと知りたいときは

羽咋市復興計画

検索

発行 石川県羽咋市
編集 羽咋市まちづくり課災害復興推進室
〒925-8501 石川県羽咋市旭町ア200番地
TEL 0767-22-1111 (代表)
0767-22-7156 (直通)



羽咋市公式
ホームページ

(留意事項)

羽咋市復興計画に記載している主な取り組み等は、策定時点の法令・制度等に基づき想定したものであり、今後の国や県等との連携、復興の検証や社会情勢・変化等に応じて柔軟かつ弾力的に見直しを行います。

復興の基本方針

震災を乗り越え、羽咋市を将来にわたって住み続けたいまちとするため、

「未来につながる復興」

を基本方針とし、住民・地域・行政が一体となって復興に取り組みます。

- 震災前よりも活気にあふれた都市として再生を。
- 安心して恒常的に住むことができ、市外の人からも住んでみたいと思えるまちに。
- 復興から新たなまちづくり、そして復興のモデル都市へ。

策定趣旨

今回の震災からの一刻も早い被災者の住まいとくらしの再建のほか、被災地域の復旧・復興、地域経済の再建などを目指し、住民が安心して、羽咋に住んでよかったと思えるまちづくりに住民・地域・行政が一体となって取り組む必要があります。

そのため、地域の将来像を描き、将来に向かって希望と夢をもって安心して住み続けることができるよう、本市の未来に向けて「羽咋市復興計画」を策定します。

5つの柱

震災からの復興に向けた基本方針を下記の5つの柱に分類し、それぞれに目標とそれに関した主な取り組み・施策を定め、取り組んでいきます。

5つの柱	くらしを再建する	住み続けるふるさと(地域)を再生する	地域経済を復興する	インフラを迅速に復旧・強靱化する	将来を見据えた災害に強いまちをつくる
復興目標	安心できる日常の暮らしを早急に再建します。	だれもが心豊かに暮らせる地域に再生します。	生業の再建・復興を通じて、地域経済の活性化、賑わいの創出を目指します。	災害に強い都市基盤を構築します。	住民・地域・行政の協働により地域の防災・減災力を高めます。
取組・施策	<ol style="list-style-type: none"> 生活再建に向けた相談・支援・情報提供 相談窓口の設置／正確かつ迅速な情報提供 当面の住まいの確保と再建に向けた支援 応急仮設住宅の提供／公費解体と再建支援 こころとからだのケア 健康相談・住民健診の実施／応急仮設住宅入居者の孤立感解消支援／子ども・児童生徒等のこころのケア等 ICTを活用したスマート生活の実現 デジタル技術活用による手続のスリム化／スマートシティ創造／デジタルデバイドの解消 義援金及び税制上等の支援 義援金の配分／市税・保険料・医療費等の減免 	<ol style="list-style-type: none"> 住宅再建等の支援 住宅再建窓口の設置／液状化対策支援及び一体的な整備／耐震診断・耐震改修の推進 新たな住まいの確保 災害公営住宅整備及び宅地分譲／空き家・空き店舗のマッチングと確保 地域コミュニティ施設等の再建への支援 地域の集会所等の再建支援／地域のコミュニティの場の再建支援 関係人口等の拡大、移住の推進 都市部人材とのつながりの継続・拡大／新たな人の流れの創出／能登全体の復興・羽咋モデルの確立 ふるさと教育の推進 ふるさと教育の充実／地域の伝統・文化の記録化・発信 	<ol style="list-style-type: none"> 生業（なりわい）の再建 地域産業の早期復旧・継続支援／相談窓口の設置、補助活用・申請支援／市独自支援制度の創設 農林水産業の再建 農業施設等の支援／ブランド化等による魅力向上／朱鷺の住める環境等 観光産業の再生と強化 魅力発信等による観光客誘客・宿泊需要の喚起／インバウンド対応等 被災文化財の復旧支援と復興 DX活用による文化財の復旧保護／妙成寺の国宝指定への取り組み等 就労支援と若者の地元定着推進 若者の地元への就労促進／起業支援等による若者の地元定着 地域経済の活性化 都市部でのフェア開催等による特産品の販路拡大／消費喚起策の実施等 賑わいの創出 復興イベントによる賑わい創出／復興支援シンボルマークによるPR 	<ol style="list-style-type: none"> 公共インフラの復旧・強靱化 公共インフラの早期復旧と機能強化／道路ネットワーク構築・整備／建物の耐震化・危険ブロック塀撤去等 農地、農業用施設、林道、漁港等の強靱化 農地、林道、漁港等の早期復旧・強靱化／農業用パイプラインの早期復旧・強靱化等 公共施設の復旧及び改修等による強靱化と機能強化 公共施設の早期復旧・強靱化等／防災機能の向上と施設管理計画の見直し／公共施設の拠点活用等 地域公共交通の確保 ニーズに応じた地域公共交通の拡充／町会等の送迎サービス支援 	<ol style="list-style-type: none"> 防災意識の普及と啓発 防災教育等による防災意識の向上／わかりやすい防災情報の周知／自助・共助・公助の協力体制の確立等 地域コミュニティの強化 地域コミュニティの活動支援／協働のまちづくりによる地域づくり推進 災害情報の収集・発信及び伝達体制の強化 情報発信体制の強化／情報インフラ・情報共有化等の環境整備／電子回覧板アプリの導入促進・活用 災害に備えた体制整備の強化・連携・支援 地域防災計画等の見直しと対応力強化／国・県等との連携強化／医療・介護等の支援体制整備等 避難所機能の強化・備蓄物資の確保 避難所等の課題検証と整備・機能強化／備蓄物資及び保管場所の確保・整備等